

平成28年8月23日

国土交通省 道路局
局長 石川 雄一 殿

高速道路料金の大口・多頻度割引に係る
経過措置の延長に関する要望書

公益社団法人全日本トランジット協会
会長 星野 良三



平素は、当業界に対しまして格別のご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

高速道路料金における大口・多頻度割引につきましては、ETC2.0搭載車を対象として、平成28年度も最大割引率50%を継続していくとともに、従来のETC搭載車についても、経過措置として平成28年4月から一定期間、引き続き最大割引率50%としていただきまして、心より感謝申し上げます。

全日本トラック協会におきましては、ETC2.0車載器の普及促進を図るため、購入促進助成事業を20億円規模（1台4千円、50万台）で実施しておりますが、メーカーの供給体制が整った時期が平成28年4月頃であったことから、装着が遅れております。一般財団法人ITSサービス高度化機構の集計でも、平成28年7月末現在、ETC2.0の装着台数（中型車・大型車・特大車の合計）は約16万3千台にとどまっており、今後半年程度ではまだ十分普及しない状況にあります。

当協会では、引き続きETC2.0車載器の普及促進に努めてまいりますが、このような状況を踏まえまして、本経過措置につきましては、当面の間継続していただきますよう宜しくお願い申し上げます。